

CITATION MULTIBEAM 700



取扱
説明書

harman/kardon®
by HARMAN

／ 重要な安全上の注意

使用前に電源電圧を確認する

CITATION MULTIBEAM 700 (soundbar) は100～240ボルト、50/60HzのAC電流で使用できるように設計されています。本製品向け以外の電源電圧に接続すると、安全上の問題および火災の危険があり、本機に損傷を与える可能性があります。特定のモデルの電圧の必要性、またはお住まいの地域の電源電圧についてご質問がございましたら、壁のコンセントに本機をつなぐ前に販売店にご連絡ください。

延長コードは使用しない

危険を回避するため、本機に付属した電源コード以外は使用しないでください。本製品に延長コードを使用することはお勧めできません。全ての電気器具と同様、電源コードをじゅうたんまたはカーペットの下に通したり、上に重いものを置かないでください。破損した電源コードが同梱されていた場合は、認定サービスセンターがただちに工場の仕様に適合したものにお取替えます。

AC電源コードは丁寧に扱う

ACコンセントから電源コードを外す時は、常にプラグを持つようにしてください。絶対にコードを引っ張らないでください。

かなりの長期間スピーカーを使用するつもりがない場合、ACコンセントからプラグを外してください。

本体を分解しない

本製品内にはお客様が修理できる箇所はございません。本体を開けると感電する可能性があり、製品に何らかの改造を行うと、お持ちの保証書が無効になります。水が誤って本機内に入った場合、ただちにAC電源から本体を取り外し、認定サービスセンターにご相談ください。

/ 目次

重要な安全上の注意	2
はじめに	4
同梱品	5
製品の概要	6
設置	11
TVへの接続	14
他のデバイスに接続	17
電源オン	18
インターネットへの接続	19
MULTIBEAMサラウンドサウンドの設定	20
その他のCITATIONスピーカーの設定 (オプション)	21
CITATION MULTIBEAM 700を使う	24
サウンドの設定	31
設定	33
仕様	35
トラブルシューティング	36
商標	39

/ はじめに

この取扱説明書にはCITATION MULTIBEAM 700 (soundbar) の情報が記載されています。お時間を割いて、この取扱説明書に目を通されることをお勧めします。製品の説明と、設定してスタートするための手順が記載されています。製品をご使用になる前に、安全上の注意を全て読み、ご理解ください。

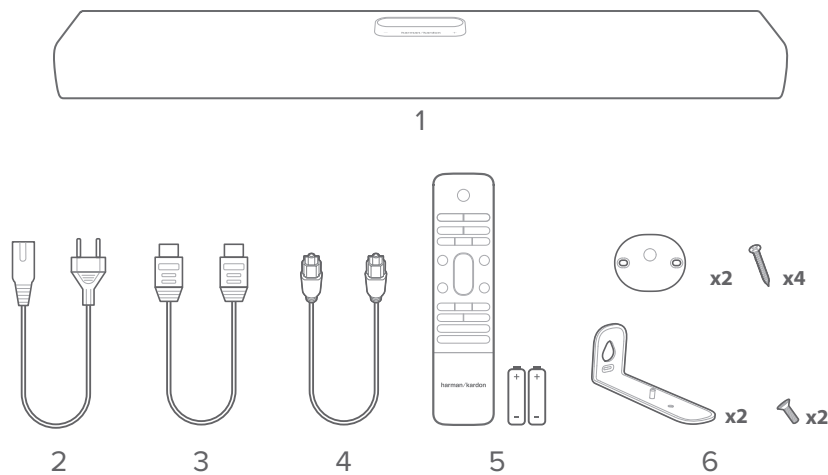
本製品では重要なソフトウェアアップデートがご利用いただけます。本製品をWi-Fiに接続するには指示に従い、確実に製品の最新のソフトウェアアップデートを行ってください。

設計と仕様は予告なしに変更されることがあります。

この製品、その設置または操作について何かご質問がありましたら、Harman Kardon製品小売店またはカスタマーサービスにご連絡いただくか、または弊社のウェブサイト、www.harmankardon.comにアクセスしてください

／ 同梱品

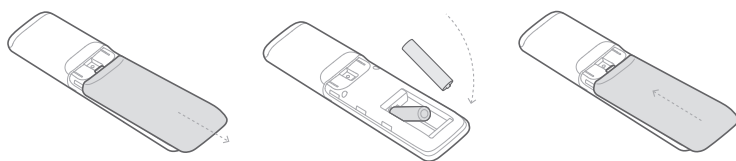
注意して箱を開封し、以下の部品が同梱されているかどうかを
チェックしてください。いずれかの部品が破損している場合は、
Harman Kardon製品小売店またはカスタマーサービスにご
連絡ください。



1. 本体
2. 電源コード*
3. HDMIケーブル
4. 光デジタル端子ケーブル
5. リモコン(単4乾電池2本付属)
6. 壁取り付け用キット

*電源コードの本数とプラグタイプは地域によって異なります。

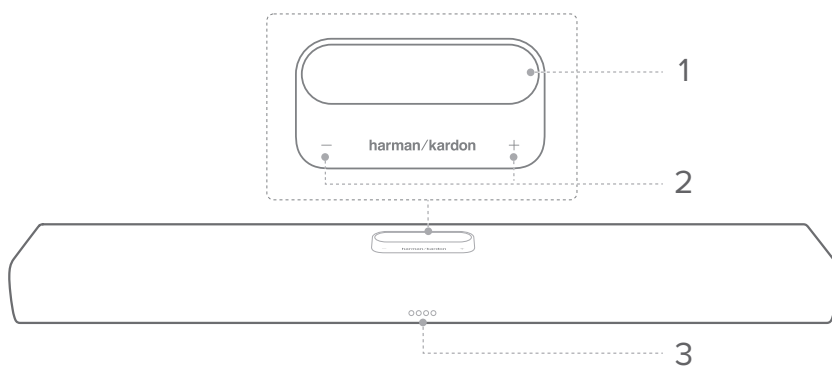
リモコンの使用前にリモコンに電池を入れます (単4乾電池x2)



完全に外れるまで、電池カバーを矢印の方向にスライドさせてく
ださい。正しい極性の方向で、単4乾電池2本 (1.5V) を入れます。
電池カバーを元の位置までスライドさせてください。

製品の概要

前面パネル&トップパネル



1. タッチスクリーン

- 上/下にスワイプすると、メインスクリーンが切り替わります。
- アイコンをタップして選択してください。
- ←をタップすると前の画面に戻り、→をタップすると次の画面に進みます。

	Wi-Fi信号インジケータ。
	押してマイクをミュート、またはミュート解除します。
	押してGoogleアシスタントに話しかけます。
	押してソースを選択します (Bluetooth/AUX/光デジタル端子/HDMI ARC)。
	押してオーディオ設定をカスタマイズします。
	押して全般設定をカスタマイズします。
	押してCITATION SUB (S)、CITATION SURROUNDまたはCITATION TOWERのマルチチャンネルサラウンドサウンドシステムを設定します。(オプション)
	押してこの製品のシステム情報をチェックします。

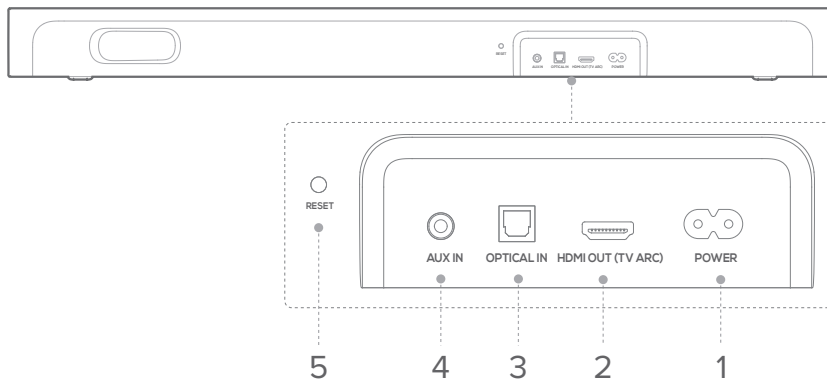
2. +/- (音量)

- 押して音量を増減させます。
- soundbarのオーディオをミュート状態にするには、両方を同時に押します。

3. LEDインジケータ (Google)

○ ○ ○ ○ ○	白色 (ゆっくり明滅)	リスニング
○ ○ ○ ○ ○	白色 (素早く明滅)	応答
● ● ● ● ●	赤色 (点灯)	マイクがミュート状態
○ ○ ○ ○ ○	白色 (3回明滅)	電源オンシステムの起動

背面パネル



1. POWER

- 電源に接続します。

2. HDMI ARC (TV OUT)

- TVのHDMI (ARC) 入力に接続します。

3. OPTICAL IN

- TVまたはデジタルデバイスに光オーディオ出力端子を接続します。

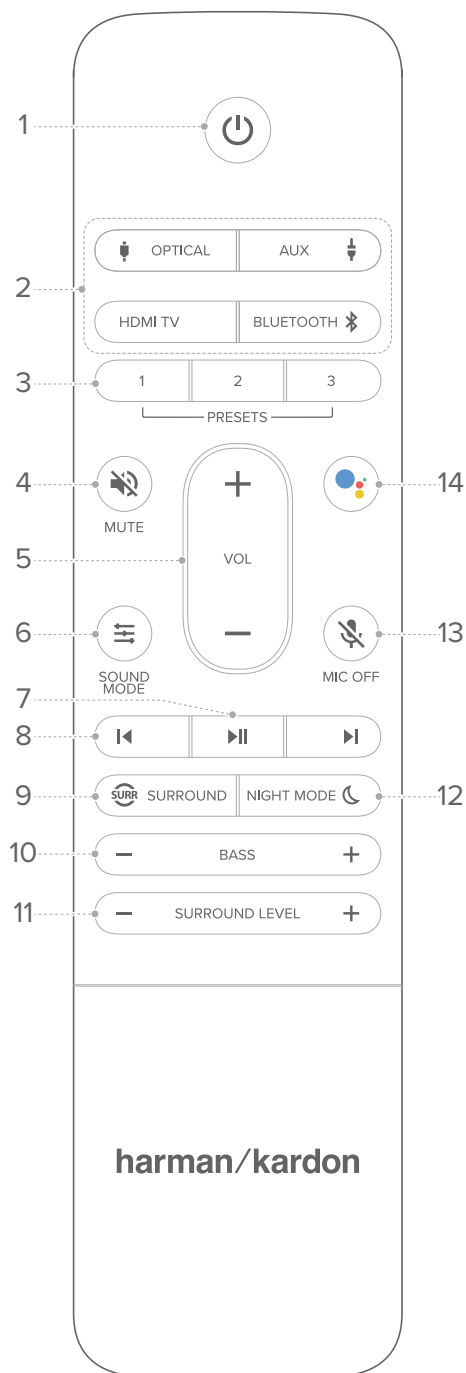
4. AUX IN

- オーディオデバイスに接続します (3.5mmジャック)。

5. RESET

- 5秒間長押しすると、工場出荷時の設定に復元します。

リモコン



1. 電源

- 電源をオンにするか、スタンバイモードに切り替えます。

2. 入力切替

- soundbar用の入力ソースを選択します：OPTICAL / AUX / HDMI TV / Bluetooth。
- ※を長押しすると、新しいデバイスとペアリングします。

3. 1/2/3 PRESETS

- ソース選択用にあらかじめ録音されたボイスコマンドを選択します。

4. MUTE

- soundbarオーディオをミュート、またはミュート解除します。

5. VOL +/-

- 音量を増減します。

6. SOUND MODE

- 音楽またはビデオに合う、プリセットされたサウンドモードを選択します：音楽/映画/ニュース/スタンダード。

7. 再生/一時停止

- Chromecast、AirPlay、またはBluetoothを再生あるいは一時停止します。

8. ⏮/⏭

- Chromecast、AirPlay、またはBluetooth再生で、前のトラック、または次のトラックにスキップします。

9. SURROUND

- MultiBeam™サラウンドサウンドエフェクト（独立型のsoundbar用）を増減、またはサラウンドアップミキシングをオンまたはオフにします（オプションのサテライトスピーカー、CITATION SURROUNDまたはCITATION TOWERに接続後）

10. BASS -/+

- soundbarの低音レベルを増減します（オプションのsubwoofer CITATION SUB（S）に接続後）。

11. SURROUND LEVEL -/+

- サラウンドサウンドエフェクトを増減します（オプションのサテライトスピーカー、CITATION SURROUNDやCITATION TOWERに接続後）。

12. NIGHT MODE

- Dolby Digitalトラック用のナイトモード（ダイナミックレンジコントロール）をオンまたはオフにします。

13. MIC OFF

- soundbarのマイクをオンまたはオフにします。

14.

- 押してGoogleアシスタントに話しかけます。

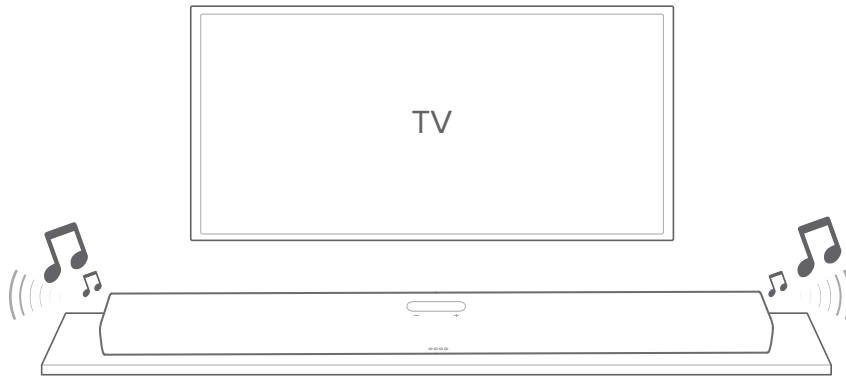
/ 設置

設置

注：

- ワイヤレスによる干渉を避けるため、他のワイヤレスデバイスやsoundbarから最低5mは離してください。
- 近くにAC（電源）コンセントがあることをご確認ください。

TVの下の安定した水平面にゴム足付きのsoundbarを設置します。



警告：

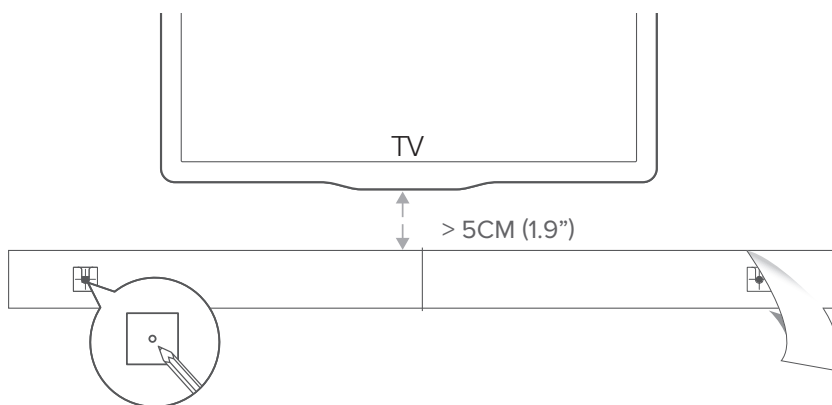
- 使用の際は前面、背面、または上部を下にしてsoundbarを設置しないでください。
- soundbarの上部には何も置かないでください。

壁に取り付ける

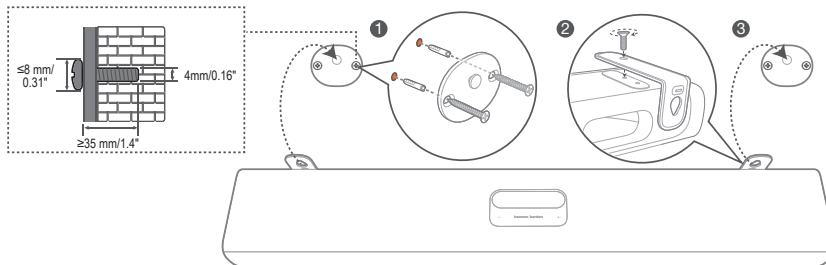
注：

- 壁に取り付ける前に、壁がこの製品の重量を支えられることをご確認ください。
- 壁に取り付ける場合は、高温または高湿度の場所は避けてください。垂直の壁以外の場所には取り付けないでください。
- 壁に取り付ける前に、製品から外部デバイスまでケーブルを接続してください。
- 製品を動かす、または取り付けの前に、まず電源が切れていてプラグが外してあることをご確認ください。電源が入っていると、感電の原因となることがあります。
- 機器間の全ての接続が完了するまで、壁のコンセントにsoundbarまたはTVの電源コードを接続しないでください。
- TVの底面とsoundbar上部の間に、最低5cmの隙間を空けてください。

- 1) テープを使って壁掛け用ペーパーガイドを壁に貼り付け、soundbarの中央部に当たる位置にペン先を押しつけて、壁掛け用金具の位置をマークしてペーパーを外してください。



- 2) ペンでマークした位置に壁掛け用金具をねじ込んでください。soundbarの背面にねじ式の取り付けポストをねじ込みます。それから、soundbarを壁に掛けてください。




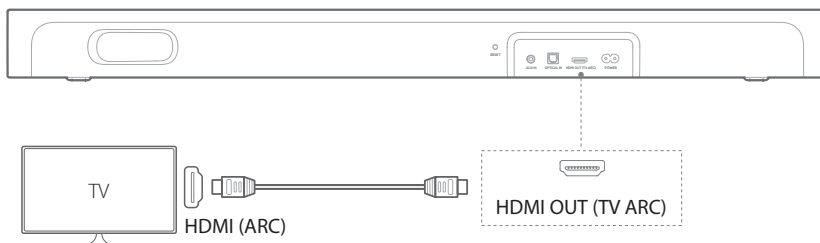
/ TVへの接続

注：

- soundbarだけでサウンドを楽しみたい場合は、TVのオーディオ設定が外部スピーカーに対応するように設定され、TVの音声出力が無効になっていることをご確認ください。
- 何らかの接続、またはその変更をする前に、全デバイスからコンセントへの接続を外してあることをご確認ください。

HDMI (推奨)

- 1) soundbar背面の**HDMI OUT (TV ARC)**コネクタからTVの**HDMI IN (ARC)**コネクタまで、付属のHDMIケーブルを接続してください。
- 2) タッチスクリーンの  **HDMI ARC**を押すか、リモコンの **HDMI TV** ボタンを押して**TV ARC**モードを選択してください。



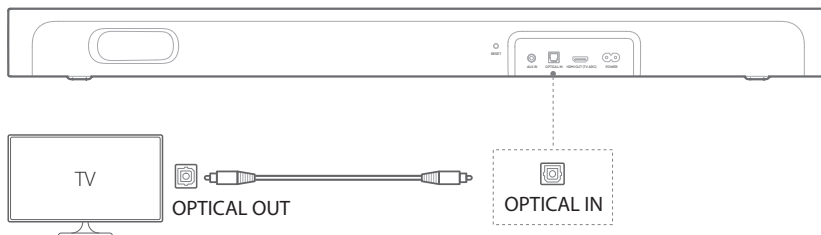
注：

- HDMI接続は1本のコネクタでデジタルオーディオおよびビデオに対応しています。soundbarに接続するには、この接続を推奨します。
- TVがHDMI ARCコネクタを特長としている場合は、1本のHDMIケーブルを使用してsoundbarからTV音声を楽しむことができます。
- TVディスプレイのsoundbar入力に他のビデオデバイスを接続しようとする場合は、HDMI接続をする必要があります。

光デジタル端子

注：

- 光デジタル端子ケーブルの両端から保護キャップを取り外してあることをご確認ください。
- 光デジタル端子ケーブルで、TVの**OPTICAL OUT**コネクタとsoundbarの**OPTICAL IN**コネクタを接続してください。
 - タッチスクリーンの **OPTICAL IN**を押すか、リモコンの **OPTICAL**ボタンを押し、**OPTICAL**モードを選択してください。



TVリモコンの設定

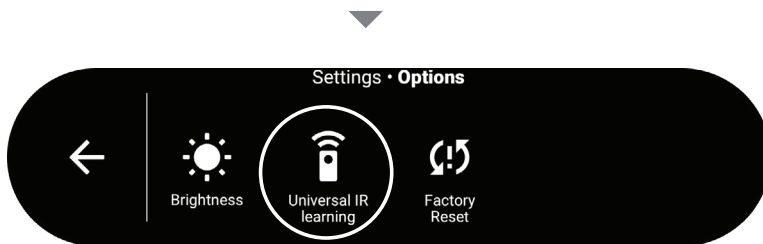
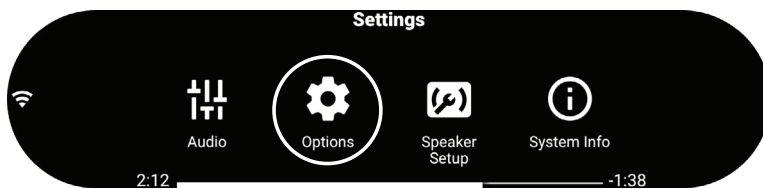
TVとsoundbarの両方をTVリモコンで操作するには、TVがHDMI-CECに対応していることをチェックしてください。TVがHDMI-CECに対応していない場合、「TVリモコンラーニング」のステップに従ってください。

HDMI-CEC

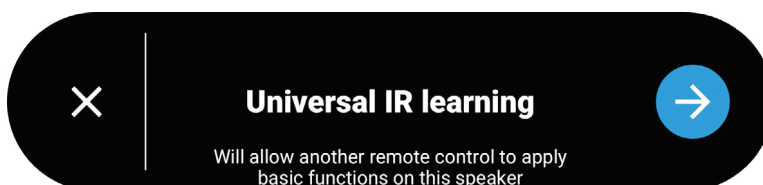
TVがHDMI-CECに対応している場合は、TVの取扱説明書に記載されている機能を使用できます。TVリモコンで、soundbar音量の+/-、ミュート/ミュート解除、入力切替、電源オン/スタンバイ機能を操作できます。

TVリモコンラーニング

- 1) soundbarで、タッチスクリーンを上/下/左/右にスワイプして、メインスクリーンの  >  を選択してください。



- 2) → ボタンを押して、TVリモコンのユニバーサルIRラーニングを開始してください。



- 3) TVリモコンをsoundbarに向けてください。画面の指示に従ってTVリモコンのボタンを操作してください。

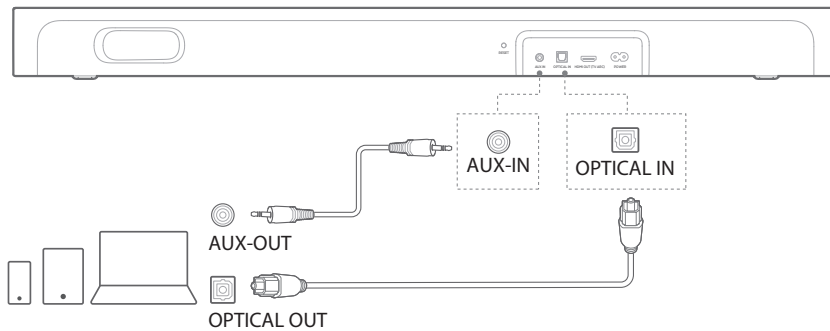
注：

- TVリモコンの入力切替では、OPTICAL/AUX/HDMI TVのような、ケーブルでsoundbarに接続されているソースデバイスしか選択することができません。

／ 他のデバイスに接続

光デジタル端子またはアナログ端子

- 1) 光デジタル端子ケーブル、または3.5mmオーディオケーブル（別売）を使用してソースデバイスの **OPTICAL OUT** または **AUDIO OUT** ジャックにsoundbarの **OPTICAL IN** または **AUX IN** コネクタを接続してください。
- 2) タッチスクリーンの **OPTICAL IN** または **AUX** を押すか、リモコンの **OPTICAL** または **AUX** ボタンを押して **OPTICAL** または **AUX** モードを選択してください。



/ 電源オン

注:

- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- 電源コードを接続する前に、他の接続全てが完了していることをご確認ください。
- 電源コードの接続を外す場合は、常にプラグを持つようにしてください。絶対にケーブルを引っ張らないでください。
- 機器間の全ての接続が完了するまで、ACコンセントにこの製品または他の機器を接続しないでください。

- 1) AC電源コードの一端をsoundbar背面の **POWER** コネクタに差し込んでください。
- 2) 電源コードのもう片方の端を電気が通っているAC(電源)のコンセントに差し込みます。soundbarの電源が自動的に入り、タッチスクリーンもオンになります。あるいは、リモコンの \odot を押して、電源をオンにするか、スタンバイモードに切り替えてください。



- 3) 初めて設定するには、タッチスクリーンに指示されている通りに言語を選択してください。

Select your language

Italian
Spanish
English
German
Dutch

インターネットへの 接続

Google Homeアプリで、Wi-Fiを通してCITATION MULTIBEAM 700をインターネットに接続してください。

- 1) スマートホンまたはタブレットでGoogle Homeアプリをダウンロードしてください。
- 2) CITATION MULTIBEAM 700の電源を入れてください。
- 3) Google Homeアプリを起動し、アプリで指示されている通りにCITATION MULTIBEAM 700を設定してください。必ずアプリの指示に従ってインターネットの設定を完了してください。
- 4) お持ちのGoogleアカウントでサインインしてください。アカウントをお持ちでない場合は、新規でアカウントを作成します。



***何らかの干渉が生じるのを避けるため、soundbarとWi-Fiルーターの間は最低5m空けてください。**

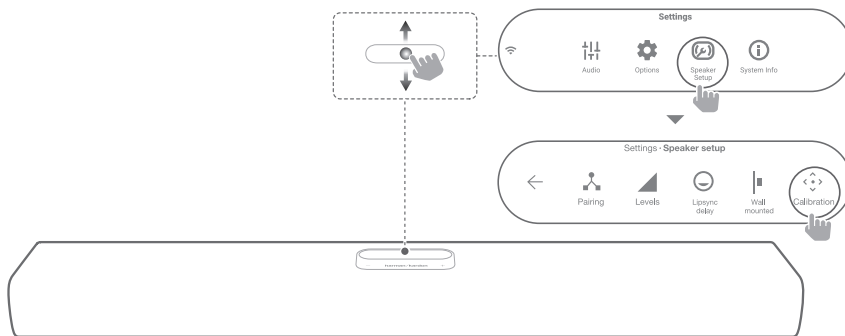
警告：

- 設定の問題が生じた場合、スマートホンまたはタブレットのBluetoothおよび位置情報サービスが使用可能になっていることをご確認ください。
- Google Homeアプリでは、この製品の名称を再設定することができます。Bluetooth対応デバイスの検出中、およびChromecastとAirPlayのストリーミング中は、デバイス名はそのままです。
- いったんこの製品がインターネットに接続されると、パフォーマンスを改善するワイヤレスのソフトウェアアップデートを定期的受信します。このアップデートは完了するのに数分かかることがあります。

MULTIBEAMサラウンドサウンドの設定

自動MultiBeamキャリブレーション (AMC) はより上質のサラウンドサウンドをご体感いただけるように、soundbarのサウンド設定を最適化します。

- soundbarで、タッチスクリーンを上下/左/右にスワイプして、メインスクリーンの  >  を選択してください。



注:

- MultiBeamサラウンドサウンドエフェクトは、MULTIBEAM 700の左右の壁が本体から1.5~4.5mの間の距離で、硬質壁の場合に最も良く機能します。

／ その他のCITATIONスピーカーの設定（オプション）

お持ちのCITATION MULTIBEAM 700は次のデバイスとワイヤレスでペアリングできます：

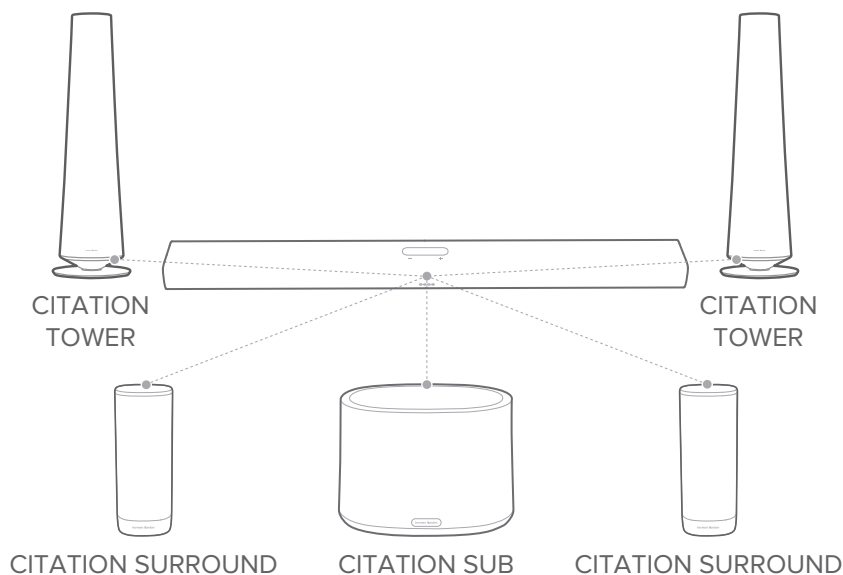
- CITATION SUB (S) (subwoofer、別売)。低音のパフォーマンスを向上させる。
- CITATION SURROUND またはCITATION TOWER (サテライトスピーカー、別売)。5.0チャンネルサラウンドサウンドシステム (バーチャルサラウンドスピーカー付き) を設定する。
- CITATION SUB (S)、CITATION SURROUND/CITATION TOWER。5.1チャンネルサラウンドサウンドシステム (バーチャルサラウンドスピーカー付き) を設定する。
- CITATION SUB (S)、CITATION TOWER、CITATION SURROUND。5.1チャンネルサラウンドサウンドシステムを設定する。

注：

- 正常に設定するには、CITATION MULTIBEAM 700とお持ちのCITATION SUBまたはCITATION SURROUNDとの距離を最大で5mにしてください。
- soundbarの電源がオフの場合、サテライトスピーカーまたはsubwooferはスタンバイモードに入ります。
- お持ちのsoundbarの近くにあるsoundbarと同一の周波数 (2.4GHz または5GHz) を使うデバイスを使用する場合、干渉が何らかのサウンドの中断の原因になることがあります。
- soundbarとサテライトスピーカー、またはsubwoofer間のワイヤレス信号の最大伝達距離は操作環境に応じて異なることがあります。

- 1) CITATION MULTIBEAM 700、CITATION SUBやCITATION SURROUNDの電源を入れてください。
 - サラウンドシステムの一部としてCITATION TOWERを設定するには、初めてCITATION TOWERスピーカーの電源を入れる時に「**Video**」(ビデオ)を選択して「**Surround Mode**」(サラウンドモード)に入ってください。必要な場合は、CITATION TOWERを工場出荷時の設定に復元してください。

- 2) タッチスクリーンで「**Speaker Setup**」(スピーカーの設定) > 「**Pairing**」(ペアリング) > 「**Surround Setup**」(サラウンドの設定) または 「**Subwoofer pairing**」(Subwooferのペアリング) を押してペアリングモードに入ってください。
 - いったん正常に接続されると、ペアリング音が聞こえ、「**Surround setup successful**」(サラウンドの設定に成功) または 「**Subwoofer connected**」(Subwooferを接続済み) がタッチスクリーン上に表示されます。
 - スピーカーが見つからない場合は、各スピーカーの電源が入っていることを確認し、もう一度設定してください。
- 3) 設定を削除するには、再度「**Surround Setup**」(サラウンドの設定) または 「**Subwoofer pairing**」(Subwooferのペアリング) を押すか、soundbarをリセットしてください。



LEDインジケータ (CITATION SUB/CITATION SURROUND)

☉	白色(点滅)	ペアリング
☉	白色(点滅)	電波の届かない場所にあります/ ワイヤレス接続が切れています
○	白色 (10秒間点灯して、その後消灯)	CITATION MULTIBEAM 700とワイヤレスで接続済み

テスト音

「Speaker Setup」(スピーカーの設定) > 「Levels」(レベル) > 「Test tone」(テスト音) を押してテスト音を再生してください。各スピーカーの位置アイコンが順番に点滅します。

スピーカー音量と低音


「Speaker Setup」(スピーカーの設定) > 「Levels」(レベル) > 「Speaker volume trim」(スピーカー音量の調節) または 「Bass level trim」(低音レベルの調節) を押し、次に上下にスワイプしてスピーカーを選択するか、音量と低音レベルを調節してください。

CITATION MULTIBEAM 700を使う

ボイスコマンドを使う

Googleアシスタントに話しかける

CITATION MULTIBEAM 700にはGoogle Assistant built-inが搭載されています。声をかけて音楽を再生するように頼み、答えを聞き、毎日のタスクを管理し、家の周囲にあるスマートデバイスを簡単にコントロールすることができます。

リモコン、またはタッチスクリーンの  を押してGoogleアシスタントを起動し、次に指示をしてください。

Chromecast、AirPlayまたはBluetoothを通してCITATION MULTIBEAM 700で音楽ストリーミングをする場合、始めに「**Ok Google**」(オクケーグーグル) または「**Hey Google**」(ヘイグーグル) というウェイクワードを言ってから指示をします。

→ CITATION MULTIBEAM 700がすぐに答えます。



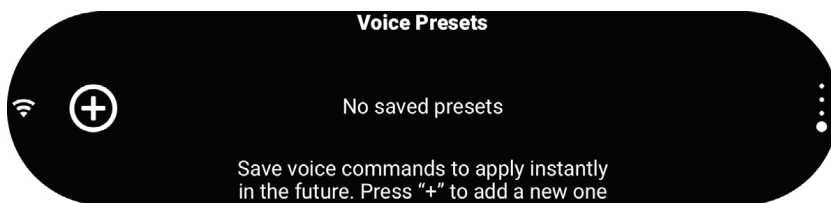
注:

- AndroidまたはiOSデバイス上のGoogle Homeアプリで、soundbarのGoogleアシスタントを設定してください。
- 最新のボイスコマンドについては、assistant.google.comにアクセスしてください。

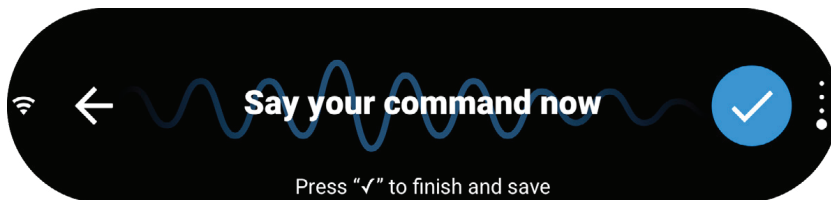
あらかじめ録音されたボイスコマンドでソースを選択する

あらかじめ録音されたボイスコマンドで、OPTICAL、AUX、HDMI TVおよびGoogleアシスタントに対応したオンラインのオーディオサービスを含む、soundbarのソースを切り替えることができます。

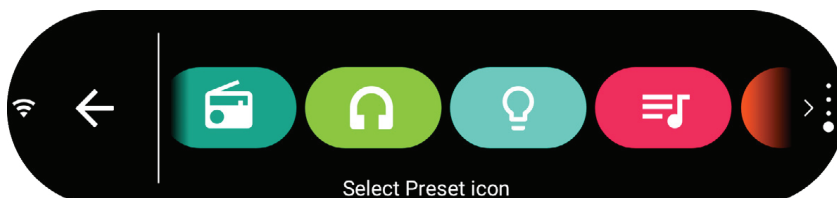
- 1) soundbarで、タッチスクリーンを上/下/左/右にスワイプして、ボイスプリセットのメインスクリーンを選択してください。



- 2) +をタップしてボイスコマンドの録音を開始してください。
- soundbarのソース、またはGoogleアシスタントに対応したオンラインオーディオサービスをはっきりと言ってください。
 - 録音を保存するには、✓をタップしてください。録音を消去するには、→をタップしてください。




- 3) ボイスコマンドを録音した後、ボイスプリセット用のアイコンを選択してください。
- 最大で8つのボイスプリセットを保存することができます。



Chromecast

Chromecast built-inにより、Castボタンをタップするだけで、soundbarに音楽、メロディー、ポッドキャスト、300以上の音楽アプリのプレイリストをストリームできます。



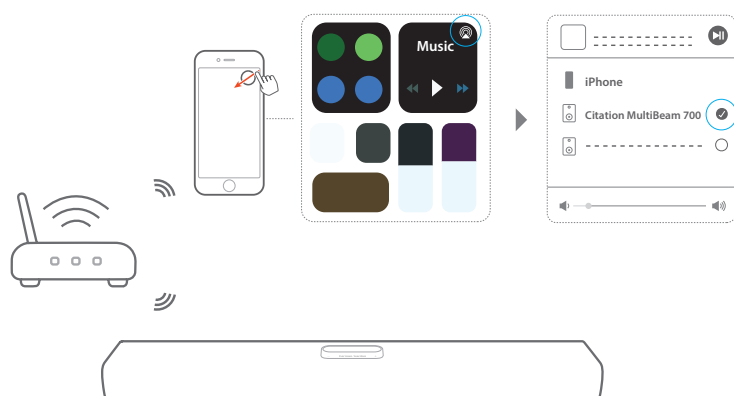
- 1) スマートホンまたはタブレットがsoundbarと同一のネットワークに接続されていることをチェックしてください。
- 2) スマートホンまたはタブレットでChromecast対応アプリを起動してください。
- 3) 音楽を再生します。アイコンを押して、「Citation MultiBeam 700」を選択してください。
- 4) 音楽再生を終了するには、他のソースに切り替えてください。

注：

- この製品の名称はWi-Fi設定中に割り当てられます。
- soundbarは、オーディオストリーミングには対応していますが、動画のストリーミングには対応していません。

AirPlay

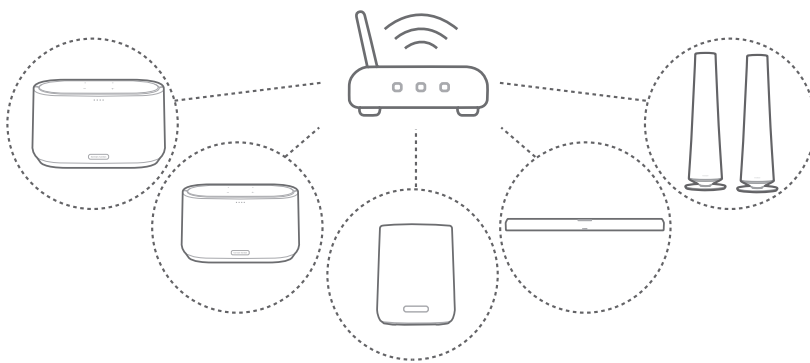
AirPlayを使って、iOSデバイスからsoundbarに音楽をストリームすることができます。



- 1) iOSデバイスがsoundbarと同一のネットワークに接続されていることをチェックしてください。
- 2) iOSデバイスのコントロールセンターに入るには、画面右上隅から下にスワイプする (iOS 12以降のバージョン) か、下の端から上にスワイプしてください (iOS 11以前のバージョン)。🔊をタップして接続されたsoundbarを選択し、アプリからオーディオストリーミングを開始してください。
- 3) 音楽再生を終了するには、他のソースに切り替えてください。

マルチルーム再生

マルチルーム再生により、AndroidまたはiOSデバイス上で複数のCITATIONスピーカーに音楽をストリームすることができます。



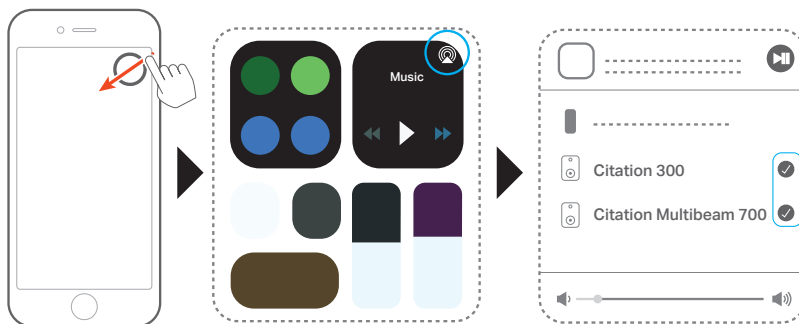
Chromecast


- 1) Google Homeアプリを通して、複数のCITATIONスピーカーを同一のネットワークに接続し、複数の部屋に割り当て、必要な場合はグループを作成してください。
- 2) スマートホンまたはタブレットでChromecast対応アプリを起動してください。
- 3) 音楽を再生します。📺 アイコンを押して、グループになったスピーカーを選択してください。

注：

- 詳細については、Google Homeアプリをご参照ください。
- 音楽をストリームできるChromecastスピーカーの数は、居住地域のワイヤレスネットワークの帯域幅によって決まります。理論的には、接続できるデバイスの数は無限で、全てのデバイスで同一の曲をストリームすることができます。




AirPlay



- 1) iOSデバイスでコントロールセンターに入ります。
- 2)  をタップし、必要に応じて複数の接続済みのスピーカーを選択してください。
- 3) アプリで音楽ストリーミングを開始します。

Bluetooth

Bluetooth対応のスマートホンまたはタブレットのスピーカーとして、CITATION MULTIBEAM 700を使用することができます。

- 1) リモコンの  を押すか、タッチスクリーンの  **Bluetooth** を押してBluetoothペアリングモードに入ってください。
→ 再接続から10秒間、または正常に接続されるまで、 アイコンの下に白い円が点滅します。
- 2) スマートホンまたはタブレットで「**Citation MultiBeam 700**」(サイテーションマルチビーム700) を選択して接続してください。いったん接続されると、ペアリング音が聞こえます。
→ 音楽を再生すると、トラック、曲名、曲のアーティストがタッチスクリーンにスクロールされます。

注：

- すでにsoundbarをWi-Fiに接続していて、デバイス名を変更している場合は、新しいデバイス名を選択してください。
- Bluetoothモードを終了するには、他のソースを選択してください。
- 接続を切って別のデバイスとペアリングするには、✳の下に白い円が点滅するまで✳を長押ししてください。
- 停止状態から20分経過すると、soundbarは自動的にオフになります。
- Bluetoothのパフォーマンスは、この製品とBluetooth対応デバイス間の距離と、操作環境に影響される可能性があります。
- 接続が切れるのを防ぐには、この製品とBluetooth対応デバイス間の距離を最大で10mまでにしておいてください。

再生のコントロール

- **II**：スタート、一次停止または再生を再開。
- **◀/▶**：前/次のトラックにスキップします。

注：

- Chromecast、AirPlayまたはBluetoothのストリーミング中、2番目に接続したデバイスで音楽再生を開始すると、現在接続されているデバイスの音楽再生が一時停止します。



/ サウンドの設定

このセクションをお読みいただくと、ビデオや音楽に最適なサウンドをお選びいただけます。



音量

音楽再生中に音量を調節するには4つの方法があります。

- トップパネルの-/+ボタン、またはリモコンのVOL +/-を押すか、長押ししてください。
- 音量バーを軽くドラッグしてください。
- スマートホンまたはタブレットでGoogle Homeアプリを通して音量を調節してください。
- Googleアシスタントに音量を調節するように声で指示してください。

soundbarのサウンドをミュートするには、リモコンの  MUTEボタンを押してください。サウンドを復元するには、 MUTEボタンを再度押すか、音量を調節してください。

サウンドモード

リモコンの  SOUND MODE (サウンドモード) を押すか、タッチスクリーンの  Audio (オーディオ) を押し、次に音楽またはビデオに合う、用意されたサウンドモードを選択してください。

- **Virtual Surround (バーチャルサラウンド) :** MultiBeamサラウンドサウンドエフェクトを増加させる、またはサラウンドアップミキシングをオンまたはオフにします (CITATION SURROUNDまたはCITATION TOWERに接続後)
- **Night Mode (ナイトモード) :** サウンドが大きい場合に音量を下げます。(ドルビーデジタルサウンドトラックでのみ使用可能)
- **Music Mode (ミュージックモード) :** ステレオサウンドにします。
- **Movie Mode (ムービーモード) :** サラウンドリスニングを体験できます。
- **News Mode (ニュースモード) :** 人間の声をより明確にして、低音を減少させます。

- **Standard (スタンダード)** :オリジナルサウンド再生を再開します。

ビデオとオーディオを同期させる

オーディオとビデオが同期していない場合、タッチスクリーンを上下にスワイプして、「**Speaker Setup**」(スピーカーの設定) > 「**Lipsync delay**」(リップシンクの遅延) を選択し、オーディオの遅延にビデオを合わせてください。

/ 設定

ディスプレイの明るさ

⚙️ **Options** (オプション) > 🌞 **Brightness** (明るさ) を押し、次に数値バーを軽くドラッグしてタッチスクリーンの明るさを調節してください。

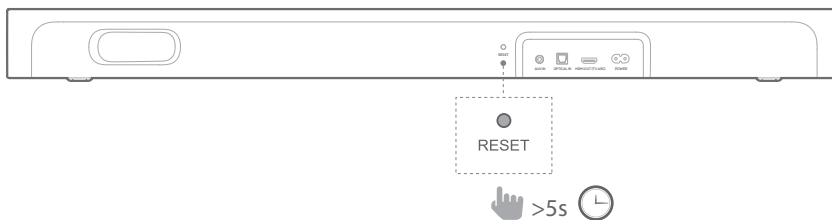
ソフトウェアアップグレード

Wi-Fiネットワーク、またはEthernet接続を通してインターネットに接続する場合は、CITATION MULTIBEAM 700のソフトウェアが自動的に最新バージョンにアップグレードされます。

工場出荷時設定への復元

工場出荷時にプログラムされたデフォルト設定に復元します：

- タッチスクリーンの「**Options**」(オプション) > 「**Factory Reset**」(工場出荷時設定へのリセット) を押す、または
- 5秒間CITATION MULTIBEAM 700の背面にある **RESET** (リセット) ボタンを長押ししてください。



工場出荷時設定への復元が完了すると、CITATION MULTIBEAM 700は自動的にオフになり、再起動します。保存された情報または設定は全て消去されます。

システム情報

タッチスクリーンの「**System info**」(システム情報)を押してシステム情報を表示させてください:

- **Country (国)** : 国と言語。
- **Network (ネットワーク)** : ネットワークSSID、信号強度とWi-Fiアドレス。
- **About (バージョン情報)** : モデルと名称。
- **Software version (ソフトウェアバージョン)** : ソフトウェアバージョンと最後にアップデートした日付。

掃除とメンテナンス

CITATION MULTIBEAM 700の外表面を清潔に保つには、まずスピーカーからAC電源コードを引き抜いて、清潔で柔らかい布で外表面を丁寧に拭いてください。

警告:

- 布の面を掃除するのにアルコール、ベンジン、またはシンナーは使用しないでください。

/ 仕様

- 電源：100-240V～50/60Hz
- 出力：210W RMS
- Bluetoothバージョン：4.2
- Bluetooth対応トランスミッター周波数帯域：2402～2480MHz
- Bluetooth対応トランスミッター出力：10dBm未満（EIRP）
- Bluetooth対応トランスミッター変調：GFSK、 $\pi/4$ DQPSK、8DPSK
- ワイヤレスネットワーク：802.11b/g/n/ac（2.4GHz/5GHz）
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域：2412～2472MHz（2.4GHz ISMバンド、USA 11チャンネル、Europeとその他の地域 13チャンネル）
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター出力：20dBm未満（EIRP）
- 2.4G Wi-Fi変調：DBPSK、DQPSK、CCK、QPSK、BPSK、16QAM、64QAM
- 5G WISAトランスミッター出力：14dBm未満（EIRP）
- 5G WISA変調：OFDM、BPSK、QPSK、16QAM
- 5G WISAトランスミッター周波数帯域：5.15～5.35GHz、5.470～5.725GHz
- 5G Wi-Fiトランスミッター出力：23dBm未満（EIRP）
- 5G Wi-Fi変調：QPSK、BPSK、16QAM、64QAM、256QAM
- 5G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域：5.15～5.35GHz、5.470～5.725GHz
- 動作保証温度：0～45°C

トラブルシューティング

絶対に、ご自身で本製品を修理しようとししないでください。この製品を使用していて問題がある場合は、点検を要求する前に以下の点をチェックしてください。

サウンド

soundbarから音が出ない。

- soundbarがミュート状態でないことをご確認ください。
- 適正なオーディオ入力ソースを選択していることをご確認ください。

CITATION SUB (S)、CITATION TOWERまたはCITATION SURROUNDから音が出ない。

- subwooferまたはサテライトスピーカーのLEDが白色で点灯しているかどうかチェックしてください。LEDが点滅していれば、接続は切れています。手動でsoundbarとペアリングしてください。
- テスト音を再生してください（「その他のCITATIONスピーカーの設定（オプション）」の章にある「テスト音」をお読みください）。

サウンドまたはエコーが歪んでいる。

- TV音声をsoundbarで再生している場合は、TVがミュート状態になっている、またはTVの音声出力が無効になっていることをご確認ください。

オーディオとビデオが同期していない。

- 同期させるにはAUDIO SYNC+/-を押してください。

Bluetooth

soundbarにデバイスが接続できない。

- デバイスのBluetooth機能が使用可能かどうかをチェックしてください。
- すでにsoundbarが別のBluetooth対応デバイスに接続されています。接続を切るにはリモコンの **✳** を押して、新しいデバイスとペアリングします。

接続したBluetooth対応デバイスからのオーディオ品質が悪い。

- Bluetoothの受信状態が悪い可能性があります。デバイスをsoundbarにもっと近づけるか、デバイスとsoundbar間に何も置かないようにしてください。

Wi-Fi


Wi-Fiへの接続に失敗しました。

- Wi-Fiの電源が入っていることをご確認ください。
- ネットワークの選択とパスワードの入力に間違いがないことをご確認ください。
- ルーターまたはモデムの電源が入っていて、有効範囲内にあることをご確認ください。
- CITATIONスピーカーが、スマートフォンまたはタブレットと同一のワイヤレスLANに接続されていることをご確認ください。

Google Homeアプリでデバイスが見つからない。

- CITATIONスピーカーの電源が入っていることをご確認ください。
- ネットワークが正しく機能していることをご確認ください。
- ルーターまたはモデムの電源が入っていて、有効範囲内にあることをご確認ください。

ボイスコマンドに反応しない。

- CITATIONスピーカーの位置によっては、周囲の状況が“Ok Google”（オッケーグーグル）のボイスコマンドをCITATIONスピーカーが検知することを妨げることがあります。騒音の多い場所、または強い風、あるいはエコー（音の反射）が当たる場所にCITATIONスピーカーを置かないようにしてください。
- 内蔵マイクがミュート状態でないことをご確認ください。
- HDMI/光デジタル端子/Aux入力、または5.1マルチチャンネルサラウンドサウンドシステムをお使いの場合は、リモコンまたはタッチスクリーンの  を押してGoogleボイスアシスタントを起動してください。

/ 商標



The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by HARMAN International Industries, Incorporated is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.



The Wi-Fi CERTIFIED Logo is a certification mark of the Wi-Fi Alliance.



Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio, Pro Logic and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.



The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, and the HDMI logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.



Google, Google Play, Chromecast, and other related marks are trademarks of Google LLC. Chromecast built-in may require subscription(s). The Google Assistant requires an internet connection and is not available in certain countries and languages. Availability and react of certain features and services are device, service, and network-dependent and may not be available in all areas. Controlling certain devices in your home requires compatible smart devices. Subscriptions for services and applications may be required and additional terms, conditions and/or charges may apply.



Apple®, AirPlay®, iPad®, iPad Air®, iPad Pro®, and iPhone® are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

To control this AirPlay 2-enabled speaker, iOS 11.4 or later is required.

harman / kardon[®]
by HARMAN